

ビューポスト 施工説明書

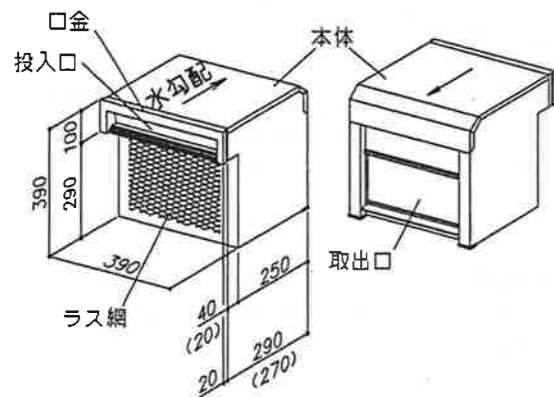
- 2BVP,2BSM-30
- 2BVP,2BSM-50
- 2BVP,2BSM-150

1 施工上の注意

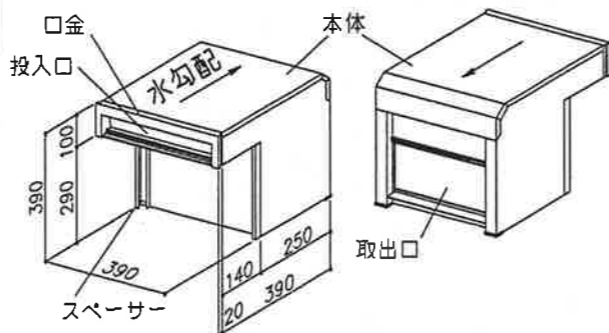
- ビューポストの上部には、あまり多くのブロックを重ねないで下さい。危険です。
- 通行の妨げとなる場所を避けて取り付けをして下さい。
- 家屋や玄関への直接の取り付けは避けて下さい。
- ポスト取付後、外壁を吹付け塗装する場合やタイルを酸洗い等での清掃を行う場合は、ステンレス部位のさび及び口金塗装の剝離や腐食の原因となりますので、ポスト本体及び口金部を完全に養生をしてポスト本体に塗料等がかからないようにして下さい。
- ポスト本体及び口金部の清掃を行う場合は、中性洗剤を水もしくは、ぬるま湯でうすめて清掃して下さい。ステンレス部位のさび及び口金塗装の剝離や腐食の原因となりますので、シンナー等の溶剤は絶対に使用しないでください。
- ステンレスはさびにくい性質ですが絶対ではありません。万一さびが発生した場合は研磨方向に沿って市販のステンレス用クレンザー等で磨いて下さい。その後きれいな布で拭きとって下さい。
- ポリカーボネイトは非常に強い合成樹脂ですが溶剤（シンナー等）にはおかされますので中性洗剤かお湯等で洗って下さい。

2 サイズ・各部名称

●2BVP,2BSM-30, 50タイプ



●2BVP,2BSM-150タイプ

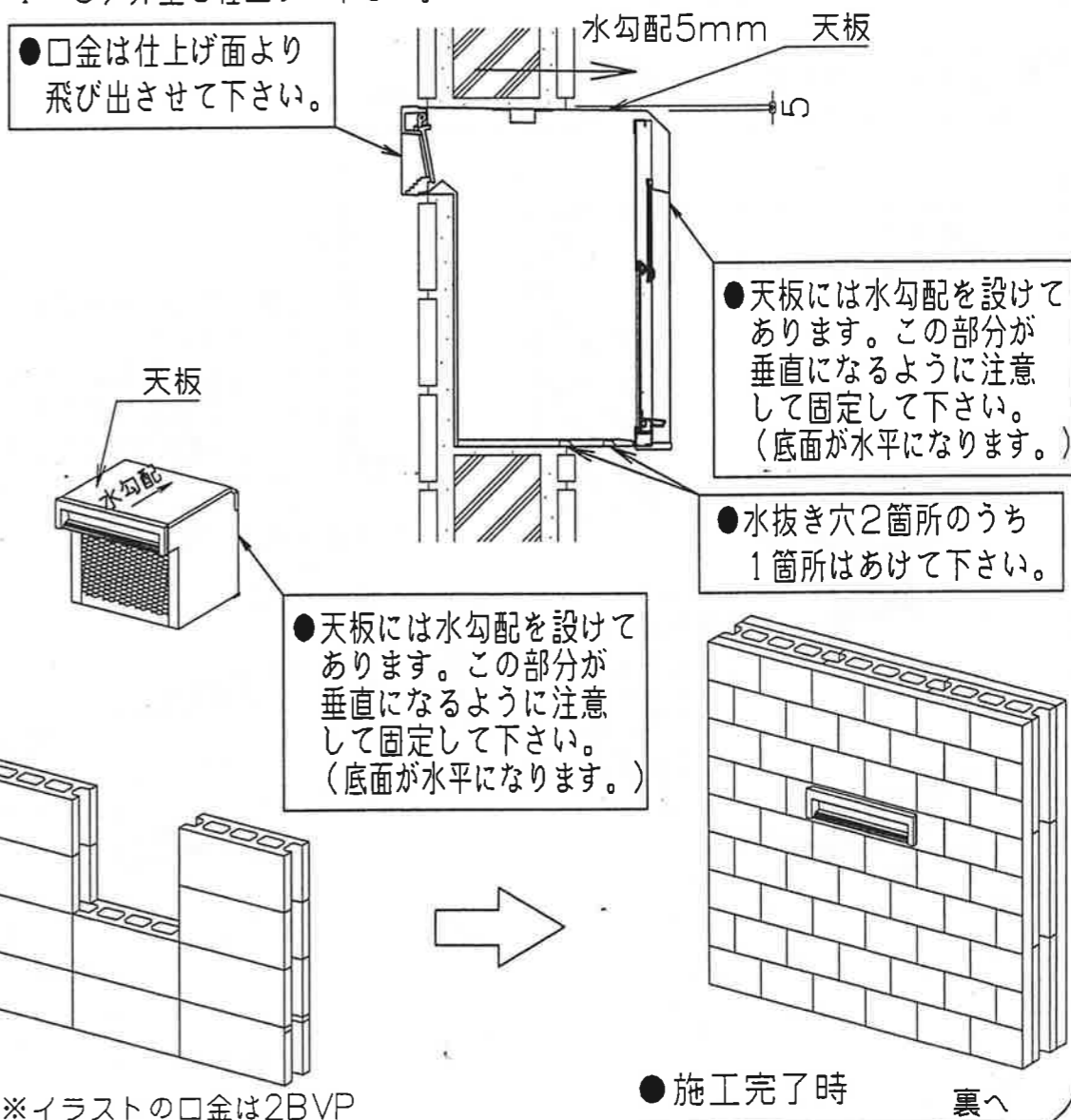


※() 内寸法は、30タイプを示す
※イラストの口金は2BVP

3 施工手順

(1) ●2BVP,2BSM-30, 50タイプの場合

- 1-1) 取付箇所にビューポストより1~2cm位大きめの穴をあけておきます。
- 1-2) 取付部分にモルタルやコーキング材を塗布した後、ビューポストの底面を水平に固定して下さい。この際、以下の点に注意して寸法を調整して下さい。
 - イ) ビューポストの口金は外壁の仕上げ面より飛び出すようにして下さい。
 - ロ) ビューポスト底面の水抜き穴2箇所のうち、最低1箇所はあけて下さい。
 - ハ) 天板は水勾配を設けてありますので、取り出し口面側の本体に水準器をあてて本体の垂直を確認して下さい。(底面が水平になります。)
- 1-3) 外壁を仕上げして下さい。



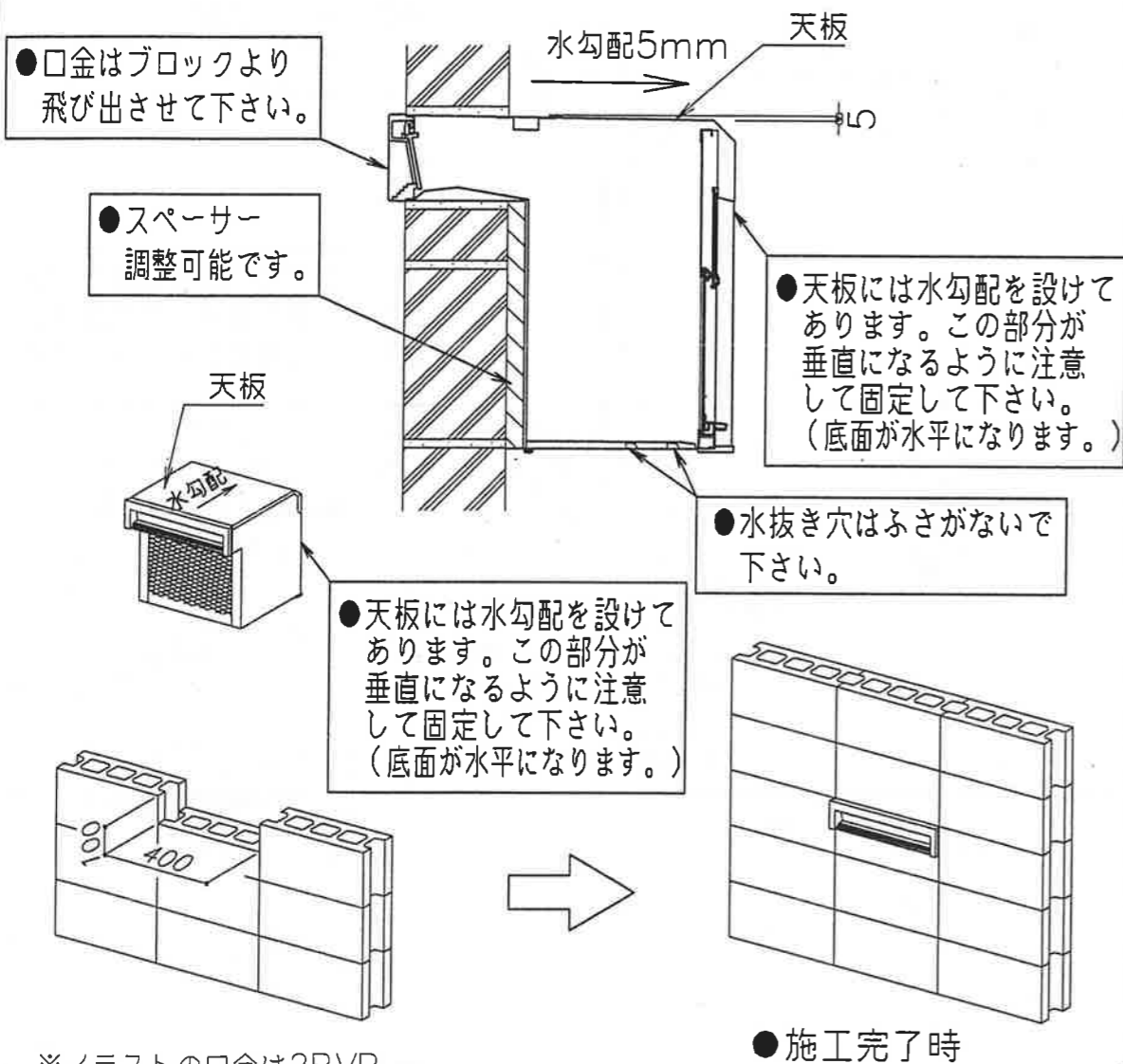
※イラストの口金は2BVP

●施工完了時

裏へ

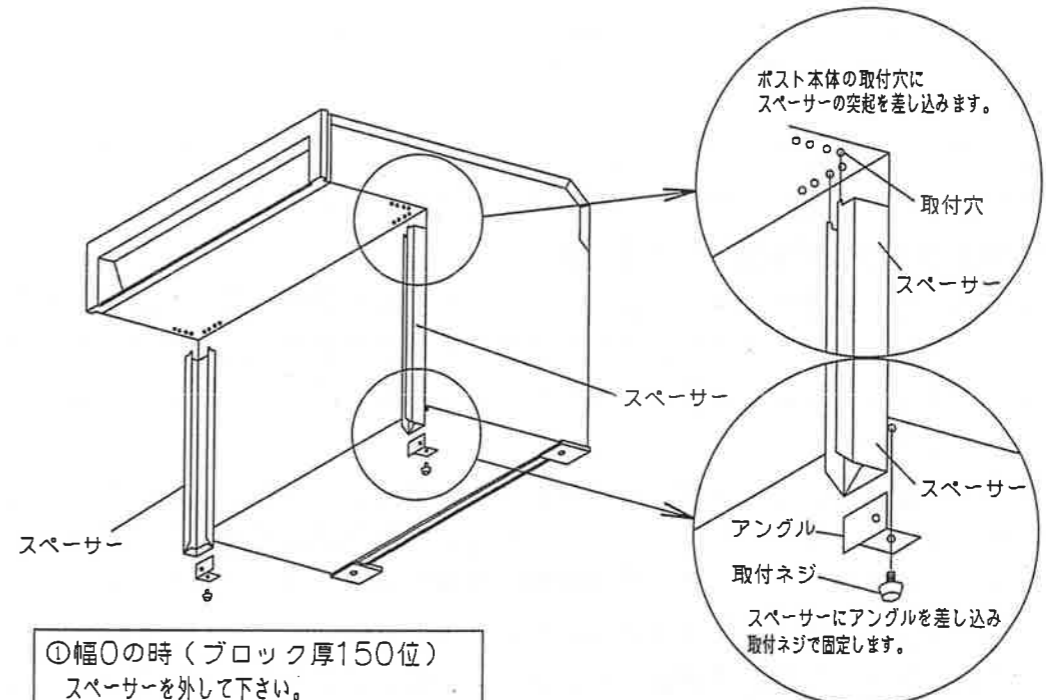
(2) 2BVP, 2BSM-150タイプの場合

- 2-1) 口金がブロックより飛び出させるようにスペーサーを調整して下さい。
(2-5項を参照下さい。)
- 2-2) ブロックの一部を口金が入る寸法で切欠加工をして下さい。
(縦100×横400)
- 2-3) 取付部分にモルタルやコーキング材を塗布した後、ビューポストの底面を水平に固定して下さい。この際、以下の点に注意して寸法を調整して下さい。
イ) ビューポストの口金は外壁の仕上げ面より飛び出すようにして下さい。
ロ) ビューポスト底面の水抜きをふさがないようにして下さい。
ハ) 天板は水勾配を設けてありますので、取り出し口面側の本体に水準器をあてて本体の垂直を確認して下さい。(底面が水平になります。)
- 2-4) ブロックを積上げて下さい。



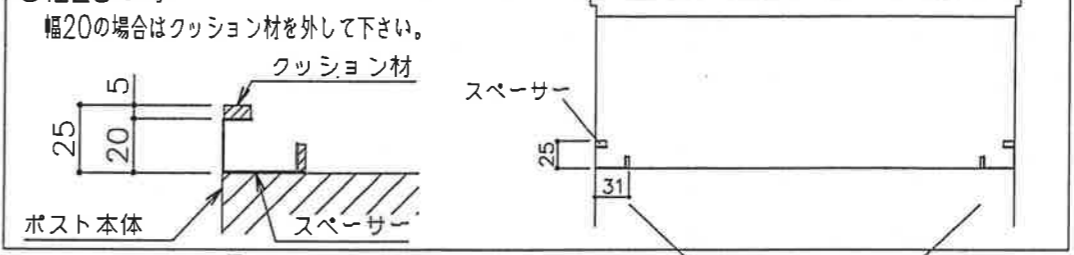
2-5) スペーサーの調整方法

スペーサーは幅0, 20, 25, 28, 31の5段階で調整出来ます。下図を参照してスペーサーを適正にして下さい。



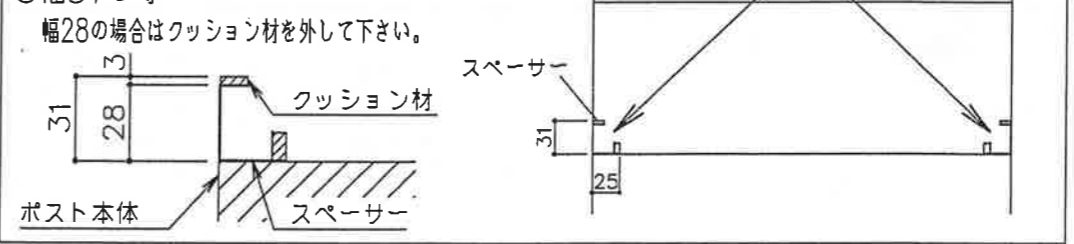
①幅0の時(ブロック厚150位)
スペーサーを外して下さい。

②幅20の時(ブロック厚125~130位)
③幅25の時



↓
スペーサーの設置面をかえて下さい。
尚、スペーサー、アングルには右勝手、左勝手がございますので左右を入れ替えて下さい。

④幅28の時(ブロック厚110~120位)
⑤幅31の時



※イラストの口金は2BVP